

令和3年度事業報告

○令和3年度事業

1 かしま海外ビジネス支援事業

(1) 貿易相談事業

県内企業等の海外事業展開を支援するため、実務、金融、通関等の分野からなる貿易アドバイザー等による貿易相談を実施した。

海外ビジネス支援センター貿易相談件数：428件（令和4年3月31日時点）

【貿易アドバイザー：4名】

分野	会社名	職名	氏名
実 務	弓場貿易(株)	代表取締役	弓場 秋信
金 融	(株)鹿児島銀行	地域支援部国際ビジネス推進室長	森口 真也
通 関	鹿児島海陸運送(株) (株)共進組	外航グループ 通関チーム チーム長・通関士 海外営業部執行役員部長	今村 賢太 梅木 洋一郎

(2) 海外商談会等開催事業

本県とアジアをはじめとする海外との貿易促進を図るため、国内外バイヤーとの商談会等を開催した。

① PPIH (DON DON DONKI) オンライン商談会（香港・シンガポール）

本県産品の海外における認知度向上と販路開拓を図るため、鹿児島県と連携協定を締結した大手小売りの(株)パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス「PPIH」がアジアで展開している「DON DON DONKI」の香港とシンガポールの店舗にて、令和4年1月～4月中旬に「鹿児島フェア」を開催するにあたり、出展する商品を選定するために、PPIHの食品バイヤーとオンライン商談会を開催した。

日 時：【加工品】令和3年9月14日（火）～15日（水）

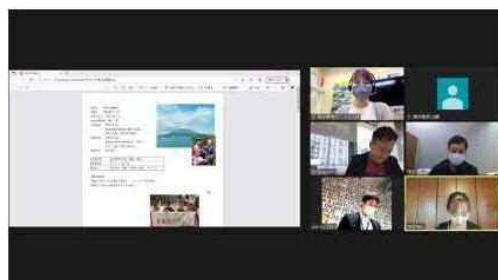
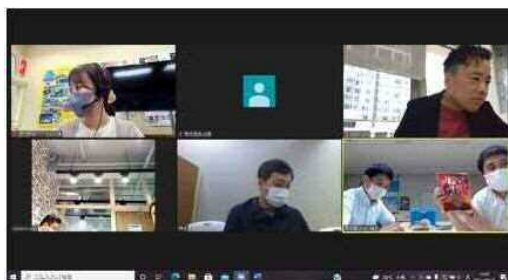
【生鮮品】令和3年9月16日（木）～17日（金）

方 法：オンライン

商談品目：加工食品（冷凍・常温）、生鮮品（青果/鮮魚/精肉/惣菜）

輸出先国：香港、シンガポール

参加企業：県内企業 25 社



② うんまか鹿児島輸出商談会 2021 の開催

豊富で良質な本県産品について、海外における更なる認知度向上と販路開拓を図るため、複数の国・地域のバイヤーが一堂に会する商談会をオンラインで開催した。

日 時：令和3年10月13日（水）～19日（火）（平日5日間）

場 所：オンライン

方 法：個別商談

バイヤー：25社

参加企業：県内企業社47社

商 談 数：136商談



③ マルカイマーケット・トーキョーセントラル（PPIH）オンライン商談会

本県産品の海外における認知度向上と販路開拓を図るため、鹿児島県と連携協定を締結した大手小売りの(株)パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス（PPIH）が米国カリフォルニア州で展開している「マルカイマーケット、トーキョーセントラル」において、令和4年7月～8月に「鹿児島フェア」を開催するにあたり、出展する商品を選定するため、PPIHの食品バイヤーとオンライン商談会を開催した。

日 時：令和4年1月18日（火）～19日（水）

方 法：オンライン

商談品目：加工食品（冷凍・冷蔵・常温） ※酒類は除く

輸出先国：米国

参加企業：県内企業30社

(3) かごしまブランド海外展開推進事業

海外における県産品の販路拡大やかごしまブランドの構築のため、海外の高級スーパーマーケット等で渡航を伴わない形での「鹿児島フェア」を開催した。

① 米国の日系スーパーでの「鹿児島フェア」

日本産農林水産物・食品の主要輸出先であり、本県農林水産物の最大輸出先でもある米国市場において、本県産品の販路拡大を図るため、現地日系スーパーマーケットで鹿児島フェアを開催した。

期 間：令和3年4月16日（金）～22日（木）7日間

場 所：ニジヤマーケット（米国・ハワイ州2店舗）

参加企業：県内36事業者 約65商品

販売品目：鹿児島和牛、鮮魚、水産加工品、お茶、黒酢、味噌、醤油、
鰹節、麺類、菓子類等

※例年2月～3月に開催しているカルフォルニア州10店舗におけるフェアは、世界的な海上輸送の遅延（新型コロナウイルス感染拡大の影響）により延期。



② マカオの百貨店での「鹿児島フェア」

マカオで最大の百貨店である「ニューヤオハン」にて本県地域商社が実施する鹿児島フェアを支援した。畜産加工品、焼酎リキュール、お茶、麺、菓子など出品。昨年に引き続き4回目の開催。

期 間：令和3年8月9日（月）～22日（日）

場 所：ニューヤオハン

参加企業：県内企業26社（133商品）

販売品目：農産物、畜産物、水産物、焼酎、調味料、菓子等



③ シンガポール・香港の日系量販店での「鹿児島フェア」

国内大手小売 PPIH (パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス) が東南アジアを中心に展開する「DON DON DONKI」において、鹿児島フェアを開催した。

期 間：【シンガポール】令和4年1月1日(土)～31日(月)

※4店舗同時開催

【香港】TMT店：令和4年1月1日(土)～2月14日(月)

パールシティ：令和4年2月1日(火)～3月31日(木)

OPモール：令和4年2月15日(火)～4月14日(木)

場 所：シンガポール(4店舗)、香港(3店舗)

販売品目：(青果物) さつまいも、大根、キャベツ

(畜産物) 牛肉、豚肉

(水産物) ブリ、カンパチ、ウナギの蒲焼き

(加工品) 茶、醤油・味噌、漬物、かつお節、さつま揚げ
黒酢、黒糖菓子、焼酎等



④ 台湾の高級スーパーでの「鹿児島フェア」

本県農林水産物の輸出先第4位である台湾市場において、県産品の販路拡大を図るため、日本食品を多数取り扱う高級スーパーでの鹿児島フェアを開催した。[7回目]

期 間：令和4年3月11日(金)～13日(日) [3日間]

場 所：裕毛屋(台中市内1店舗)

出展企業：県内企業8社

販売品目：農産加工品(野菜ジュース他)、水産加工品(灰干し)、
黒酢、黒酢加工品、菓子(キャンディ)、焼酎(全32商品)



⑤ 2021 かがしまの新特産品コンクール

当協会から弓場副会長が審査員として審査を行い、以下商品が「鹿児島県貿易協会会長賞」を受賞した。

日 時：令和3年11月5日（金）
場 所：鹿児島サンロイヤルホテル

【食品部門】

かつおとチーズが出逢ったよ

食べる鰹節を製造する際に生まれる鰹節の破片「のこりもの」に着目。鰹節をプロセスチーズとたらシートでサンドした新しい鹿児島のおつまみです。

《(株)オガワ食品》



【工芸部門】

屋久杉お香立てセット「dokabai」

屋久杉で作った桜島型のお香立てと、豊かで深い香りが特徴の屋久杉の粉末を練り込んだお香セットです。

《(株)米玉利住工》



(4) 管理運営事業

かがしま海外ビジネス支援センターライブラリーと協会ホームページにより、貿易関係の情報発信強化を図った。

① かがしま海外ビジネス支援センターライブラリーの運営

日本貿易振興機構（ジェトロ）鹿児島貿易情報センターとの共同管理により、かがしま海外ビジネス支援センターライブラリーを運営し、一般の閲覧に供し、貿易関係の最新情報の提供を行った。

② ホームページによる情報発信

貿易協会のホームページにより最新の情報発信の強化を図った。

- ・ 会員専用ページ開設
- ・ 言語対応の拡張



2 貿易振興事業

貿易関係の各種協議会との情報交換や連携を通じ、協会活動の充実強化を図った。

令和3年	5月7日	鹿児島空港国際化促進協議会幹事会（書面）
	5月19日	鹿児島港利用促進協議会
	5月20日	薩摩川内市貿易振興協会総会（書面）
	5月27日	鹿児島空港国際化促進協議会総会（書面）
	5月28日	日本関税協会長崎支部幹事会（書面）
	6月2日	川内港整備促進期成会総会（書面）
	6月2日	川内港地域活性化協議会（書面）
	6月11日	日本関税協会長崎支部総会（書面）
	6月16日	鹿児島県特産品協会総会（書面）
	6月18日	鹿児島県開発促進協議会総会

3 情報活動事業

情報誌やメーリングリストでの海外情報や商談会等の情報発信や、国内外バイヤーへの県内企業の商品情報発信により、企業の海外進出を支援した。

(1) 貿易情報誌発行

海外情報や海外駐在員レポート、海外展開関連補助・助成制度の情報等を掲載した会員向け情報誌「ACCESS」（年刊）を発行したほか、商談会やセミナー等の情報を掲載した「貿易ニュース」（月刊ウェブ配信）を発行し、貿易関連の情報発信を行った。



(2) メーリングリストによる情報発信

メーリングリスト登録者（約 250 個人・団体）に対し、セミナーや見本市等の情報発信を随時実施した。

(3) 県内企業商品パンフレット提供事業

輸出を希望する県内企業の一押しの商品をまとめたパンフレットを作成し、海外バイヤー等に提供することにより、本県産品の販路拡大を図った。

参加企業：県内企業 62 社

提供先：国内外バイヤー 78 社

4 貿易研修事業

鹿児島県内貿易関係者の資質の向上に資するため、日本貿易振興機構（ジェトロ）鹿児島貿易情報センター等と連携し、オンラインを活用したセミナーや貿易実務講座等を開催した。

(1) オンライン商談スキルアップセミナー

日 時：令和3年8月25日（水）14:00～16:00

場 所：オンラインライブ配信

内 容：商談・営業のための動画制作と活用法について

- ① 動画マーケティングの必要性
- ② YouTubeにおける市場調査の必要性
- ③ 調査ツールの活用
- ④ YouTubeチャンネルの作成
- ⑤ 動画事例紹介

講 師：ICT コンサルタント 合同会社 DICT 代表社員 工藤 洋輔

参加者：28 名

(2) 貿易実務講座

日 時：令和3年9月17日（金）9:30～16:00

場 所：オンラインライブ配信

内 容：貿易実務基礎知識、海外営業、商談のノウハウや基礎スキルを演習を交えながら指導

講 師：中矢一虎法務事務所（司法書士 行政書士）

代表 中矢 一虎

参加者：30 名

(3) よくわかる！鹿児島県海外事務所による現地レポート

日 時：令和3年11月8日（月）14:00～16:45

場 所：オンラインライブ配信

内 容：上海、香港、シンガポールにおける新型コロナウイルス感染症の状況や市場トレンドの変容について

講 師：県上海事務所 所長 豊川 善規

県香港事務所 所長 奥 雄一

県 ASEAN ディレクター シュー・ユエンシャオ・ケナード氏

参加者：23 名（19 企業・団体）

(4) 貿易アドバイザーセミナー

日 時：令和4年2月9日（水）14:00～16:30

場 所：オンラインライブ配信

内 容：金融・通関等の現状，各機関のコロナ禍における海外展開の取り組み紹介

講 師：(株)鹿児島銀行国際ビジネス推進室 室長 森口 真也氏

鹿児島海陸運送(株) 通関士 今村 賢太氏

中小機構九州本部中小企業アドバイザー

(国際化・販路開拓) 吉田 明弘氏

JETRO鹿児島貿易情報センター 係長 園田 真氏

参加者：23名（21企業・団体）

5 トップセールス事業等

「鹿児島」の知名度向上や県産品の海外輸出拡大などを図るため，県内団体・関係機関と連携して行うセールス活動など，知事トップセールス等を行った。

(1) 米国サンフランシスコでの鹿児島県産品展示

米国サンフランシスコ市に拠点を置く非営利団体が日本各地のアンテナショップ・プロジェクトの一環として開催する，鹿児島県産品展示イベントに協力し，本県のPR及び本県産品の販路拡大を図った。

期 間：令和3年11月12日～12月5日（金～日）（計12日）

場 所：ジャパンセンターモール西館内の店舗スペース（約80㎡）

主 催 者：ジャパントウン・タスクフォース（JTF）

参加人数：約80名

内 容：県産品の試食・展示，観光資源のPR，知事メッセージ動画放映など（鹿児島黒毛和牛，カンパチ，さつま揚げ，焼酎 など）



(2) Restaurant 歌舞伎での「ブリプロモーション」の開催

鹿児島県産品の更なる販路拡大を目的に、鹿児島県出身者がオーナーを務める、高級日本料理レストランにおいて、県産食材(ブリを中心とした)を活用したメニュー提案及びプロモーションを実施。

期 間：令和3年11月14日(日)

場 所：Restaurant KABUKI (ドイツ)

内 容：鹿児島県産品を使用した特別メニューの提供

使用食材：ブリ(東町漁協)、鹿児島県産和牛、味噌・醤油、本葛、
さつまいも(紅はるか)、焼酎、ウィスキー等

参 加 者：50名(現地シェフ、レストラン関係者、食品輸入会社等)



6 貿易概況調査

鹿児島県の貿易に関する動向及び新型コロナウイルス感染症の影響について把握するため、定期的に企業ヒアリングを実施し、新型コロナウイルス感染症による県内企業への影響の把握に努めた。